

## SKYMENU 活用授業 実践レポート

名前	田中 孝平	学校名	習志野市立谷津小学校
実施学年	小学校1学年	教科	算数
単元名	小学校1年算数「かたちづくり」		

### 《学びを深めたいポイント》

・本時では、同じ大きさの直角二等辺三角形の色板を、向きや置き方を工夫しながら並べる活動を通して、図形の構成・分解の見方・考え方を働かせる必要がある。1年生は小学校での図形の学習は初めてだが、幼児期から色板や積み木、折り紙などを使った算数につながる活動を多く経験してきている。色々な大きさや形を並べて、好きな形を作ることは幼児期の子供たちが好んで活動する内容である。活動時間を十分に確保し、自由に色板を動かして並べることに意欲的に取り組ませたい。

・形が出来上がった喜びを教員や友達と共有し、達成感を味わう中で、主体的に取り組む態度を育成していきたい。

#### ①導入

・パズルを作ったことがあるか、教員が作った作品が何に見えるか聞く。作ってみたいか尋ねる。

#### ②展開

・一人一人が作品を作る。発表ノートを活用して、個々に作品を提出する。発表ノートを活用することで、作品を共有したり、残しておいたりすることができる。これは、作品作りの参考や意欲の向上につながり、効果的に学びを深めることができる。と考える。

・他の児童の提出物を見て、難しいものに挑戦するようにしたい。より周囲の児童の作品に目を向けたり、自分で考えて作品を作るためである。その際には励まして粘り強く取り組ませたり、手本となる作品の児童を取り上げたりする支援を行う。

#### ③まとめ

・振り返りをノートに記入し、発表する。

・机間指導を行う中で、友達のよいところや作る際のコツに気が付いている児童を確認しておき、取り上げるようにする。

### 《SKYMENU 活用のポイント》

・展開において行う形作りの活動では、色板を存分に使ったり、他の児童と作品を共有したりするために発表ノートを使う。発表ノートは、他の児童がいつでも見られるようにしておく。

・また、作業を途中で止めて、発表したい児童や手本になって欲しい児童の作品を全体に共有することで、より向きや置き方をさらに工夫しようと思えるようにする。

・ICTを使うことで、作品を写真という形で残しながら、再度作品を作ることができる。

・発表ノートという形で作ったものが残るため、自分が頑張った記録を残し続けることができる。

・その後の学習での、線をつないだ形作りでも同様に共有することができる。

《実践内容》

	学習活動	SKYMENU 活用場面	活用のポイント
導 入	<p>1 色板を並べて作った形を例示する。</p>  <p>T:何の形に見えますか。 A:家? B:板を組み合わせてる。</p>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>いろいろたを ならべて おもしろいかたちを つくってみよう。</p> </div>			
展 開	<p>2 自分で好きな形を作る。 T 何かに見える形を作ってみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・形を考えることが苦手な児童には、他の児童の作品や教科書を見てもよいことを伝える。</li> <li>・できた作品名と作った児童のマグネットを黒板に記入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童は算数ランドの色板を使って様々な形を作る。</li> <li>・完成したものを発表ノートに貼り付けて、提出する。児童は他の発表ノートを見て参考にする。</li> <li>・児童の挙手や教師の指示によって、複数名の発表ノートを大型提示装置に映す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の児童の作品を参考にすることで、考えることが苦手な児童にも作品を作ることができるようにする。</li> <li>・発表が苦手な児童も、手本となる作品を大型提示装置に取り上げることで、他の児童に認められる機会を作る。</li> </ul>
ま と め	<p>3 まとめをする。</p>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>いろいろたを ならべて おもしろいかたちを たくさんつくることのできた。</p> </div>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノートに振り返りを記入する。</li> </ul>		

《実践を振り返って》

・発表ノートの機能を活用して、多くの図形を作成・共有することができました。特に色板を何度でも使っているのは写真という形で残せるからこそだと感じました。

・通信環境に問題があり、wifi に繋げることができない児童がいました。教員用のタブレットで撮影しておくことで、授業は進めました。

・気づきメモといった文字を打つ活動は1年生にはまだ難しいため、効果的なものを適宜使っていきます。振り返りに関してはノートに書くことができているため、継続していきます。

・校内の先生方が SKYMENUCloud の機能や特徴を生かし、効果的に実践に取り入れていくことができるように、情報の発信・共有をしていきたいです。

《実際に児童が作った作品》

